

OUWV
OB会便り

2014年 冬号 2014.12
〒530-8799 大阪北郵便局私書箱 213 号
大阪大学ワンダーフォーゲル部OB会

寒さがひとしお身にしみるところとなりました。OB会会員の皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今号では新年会の案内、OB 近況報告についてを中心にお伝えします。今後とも OB の方々には厚いご協力をよろしくお願いいたします。

もくじ

1. 新年会のお知らせ	1
2. クロスカントリーレース中止のお知らせ	2
3. 会計より会費納入のお願い	2
4. WEB名簿への移行及びOB会便りの発行形式について	3
5. OB近況報告	4
6. OB会便り編纂部から	7
7. 編集後記	7

1. 新年会のお知らせ

今年度も、大阪大学ワンダーフォーゲル部OB会の新年会を2015年1月2日（金）に行います。来る新年を祝い、年代を超えた部員間の交流を深め、素晴らしい一年のスタートとなればと思います。

つきましては、参加される方は下記連絡先のメールにお知らせくださいますよう、お願い致します。また、お知り合いの方の出欠席の確認や新年会に関するお問い合わせでもかまいません。何期の方であるかをご記入いただきますよう、お願いいたします。なお参加人数の把握のため、期限を12月26日（金）とさせていただきますので、参加を検討されている方は早めに返信をよろしくお願いいたします。

<2015年新年会詳細>

○日時：2015年1月2日（金） 15:00-17:00

○場所：新鮮居酒屋 たよし 曾根崎店（お初天神近く：阪急梅田駅 徒歩10分 地下鉄東梅田駅 徒歩1分）（大阪市北区曾根崎 2-9-13）

ぐるなびのサイト(<http://r.gnavi.co.jp/k188204/map1.htm>)に地図がありますのでご参考下さい。

○会費：3000 円

○連絡先 E-mail：ouvv.ob.mail@gmail.com（題名を「新年会」としていただくと助かります）

当日に何かありましたらこちらにご連絡ください。

OB 会幹事 55 期 武内 基彦

Tel: 080-1455-9928

E-mail: define_number.0xd@docomo.ne.jp

2. クロスカントリーレース中止のお知らせ

12 月 7 日に開催される予定でありましたクロスカントリーレースは今年度の主催である 55 期内で話し合った結果、中止といたしました。中止に至った経緯は以下の通りです。

12 月 5 日時点で金剛山のみでなく、葛城山にも 3cm ほどの積雪があることが確認されました。12 月 7 日にかけて冷え込みはさらに厳しくなることが予想されたためクロカン当日に積雪が残ることは明らかでした。こうした状況を踏まえ、積雪があることがあらかじめ分かった上でクロカンレースを決行することはできないという結論に至りました。

今回の中止の決定が来年度以降のクロカン運営に活かせるようしっかりと 56 期に引き継ぎをいたします。直前の中止の連絡となり OB の皆様にはご迷惑をおかけ致しました。

クロスカントリーレース委員 55 期 笹原 貴志

3. 会計より会費納入のお願い

原則として OB 会会員は会費納入の義務があり、OB 会はこの会費によって運営されています。しかし近年の会費の納入率は悪く、一般会計は赤字を出しています。その不足分は積立金から補填している状態であり、OB 会は健全な運営を行なえておりません。未納の方は 1 年分からでも結構ですのでぜひご協力下さい。

会費は、年間 2500 円、1974 年以前分は 1500 円です。20 年分を納入し終えた方は永世会員として以後の会費は免除されます。会費納入の際、口座番号などはお間違いのないようご注意ください。

東京三菱 UFJ 銀行 池田支店

店番 790

口座番号 普 79131 大阪大学ワンダーフォーゲル部 OB 会

振込の際は、所属期に続けて氏名のご記入をお願い致します。

郵便口座振込をご利用の際は下記宛てにお願い致します。

口座番号 00910-3-53749
加入者 大阪大学ワンダーフォーゲル部 OB 会
通信欄に、所属期、氏名、会費〇年分とお書き下さい。

ご入金完了の旨を下記の会計の連絡先までご一報頂ければ非常に助かります。また、ご自身の会費納入状況等のご不明な点がございました場合もこちらへお願い致します。

TEL : 080-5667-7963

E-mail : kodai.yadatsu@ist.osaka-u.ac.jp

2014 年度 OB 会会計 矢達 高大 (55 期)

4. Web ベース名簿への移行及び OB 会便りの発行形式について

この度より、主務が管理していました OB 会会員名簿を Web ページをベースにしたシステムに移行しました。OB 会会員であれば、Web ブラウザ を通じて名簿の閲覧や更新を行うことが可能となります。

また、Web 名簿公開に応じて今後の OB 会便りの個人郵送はなくなりましたことをお知らせ致します。今後は一斉送信のメールにて発行する形となります。

移行に必要なこととして、皆様にご協力して頂きたいことがあります。

まずはじめに、7 月半ばに「Web ベース名簿管理への移行における情報提供のお願い」の題目でお送りしましたメールの更新用 URL より、個人情報 の更新とパスワードの設定を行ってください。URL より更新していた会員のみ情報を公開しますので、お手数をお掛けしますがお願いします。メールが届いていない場合は名簿担当坊ケ内か主務市川までご連絡ください。

次に、名簿閲覧時に情報が公開されていない OB 会会員は Web 名簿の更新が未完了となっております。もし現在もご連絡を取られている知人が公開 されていない場合は、名簿担当坊ケ内か主務市川まで一方入れていただけるとお伝え頂けましたら幸いです。

Web 名簿の情報が集まることで、今後の OB 会運営の助けとなりますのでどうかご協力ください。

OB 会名簿ページ -> https://www.ouwv.net/ouwv_ob_member/

名簿に関するご質問 -> 54 期坊ケ内 (b-wataru@ist.osaka-u.ac.jp)

システムに関するご質問 -> 56 期松尾 (dungeontails138@gmail.com)

5. OB近況報告

2014年10月 山小屋Wにて

近況報告を書いてくださった皆様、ありがとうございます。

18期 阪本 哲司

現役の皆さん！山小屋Wではお世話になりました。我々18期にとって還暦Wという記念の山行で、多くの後輩の皆さんの話を聞いたことは忘れられない思い出となりました。58期リーダーの決意表明を聞きながら、40年の歳月を感じつつも、絆という良き伝統が続いていることを嬉しく思いました。これからも様々な活動にチャレンジしてください。

18期 芝田 之克

現役のみなさん山小屋では、上げ膳据え膳状態でお世話になり、ありがとうございます。

建設当時は、40kgのセメント2袋をリフト終点からボッカした記憶がありますが、よく歩けたものと感心しました。私は、山登りを続けていますが、千葉に住んで18年、東日本が中心で、比良山は29年ぶりになります。10月11日の夕方には、なつかしい武奈ヶ岳からの展望を楽しめました。

大学4年の1977年2月ごろ、2mのスキー板をはいて登り、下りのブッシュで苦労した思い出があります。皆さんの話を聞いて、阪大ワングルという伝統が引き継がれている部分を感じました。無理はしてませんか。持続可能でやりたいことをやれるクラブを目指してもらいたいものと思います。

18期 西原 安明

「山小屋W」では、アラ還暦山行の同期8名混せていただき、大変お世話になりました。

夕食は4パーティ分4種類美味しくいただきました。また、「山小屋W」のパンフに主旨記載ありましたが、「リーダー継承挨拶、所信表明」の事は記載無かったので少々驚きながら聴き入りました。我々の頃は春合宿終えて、「旧人合宿」という山行でリーダー引継ぎを行っていたので、秋パーワンとか春合宿への新リーダーと3回生の関わりなど興味が湧き、聞ければと思いました。

我々の代の活動テーマは「ワングルを実践せよ」という、何でも関心や興味持ち企画から準備、実施まで結構やりたい事をやってきて、特に春合宿では「岩木川筏下り」（私は春山八甲田山でしたが・・・）を淀川で訓練し筏を持ち込み、河川沿いで地域の方々と交流しながら下った活動には、当時凄いエネルギーを感じました。

現役の皆さんも若いOBの方も、それぞれの時代の「ワングル」を実践されてきた旨、聴き入り伝統は流れているのを感じました。我々の4年次にOBの方々との熱意により20周年記念行事で建てられた「暮雪山荘」が、代々現役皆さんのメンテナンスのおかげで40

年経過である環境の中で頑張ってくれたと感謝し、また、OUWV還暦記念行事の一つに山小屋改修工事を行うとのOBの方に感激しました。我々も少なからず支援できればと思います。部員みんなで、仲間との絆を大事に目いっぱいワングルを楽しんでください。

18期 浜本 洋一

OUWV 現役諸君のおかげで、ロートル 18 期は餓えることもなく、無事、アラ還山小屋ワンを終えることができました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

山小屋では 40 年も経つと、クラブの雰囲気ややり方もかなり変わってきていると感じました。まあ、現役の方々は我々の息子、娘より年下の方がほとんどですから、それも当然のことかもしれません。

我々のように卒業してから 40 年も経っても、メール 1 本で何人もの同期生が集まれるのは素晴らしいことです。皆さんもこれから社会に出ていろいろ大変なこともあるでしょうが、ワングルの同期との連絡は絶やさないようにしたほうがよいと思います。仕事と関係のない仲間は大変、貴重です。

あと、我々の代では少人数ながらも、メツチェンパーティがありました。外大も統合したとのことですので、メツチェンパーティの復活を願っています。

18期 橘 茂夫

現役の皆さん、山小屋ではお世話になり有難うございました。18 期のアラ還同窓会に加え、現役ほぼ全員が山小屋に集結する中で、還暦の誕生日を迎えることができ、本当に幸せな一時でした。

2 時間近い自己紹介の中で、皆さんの山の思い出や、今後の抱負等を聞き、阪大ワングル文化の多くが受け継がれているのだなあと思いました。我々の打上げの定番は” 珉珉の餃子とジンギスカン ” でしたが、今はどうなのでしょう。

また機会があれば宜しく！

18期 佐野 佳伸

還暦の年に 18 期の仲間と懐かしい比良・武奈ヶ岳に登れて楽しかったです。卒業以来の佐伯さんに会えたのも感激しました。昔の部の雰囲気とは変わっていますが、部も還暦間近まで続いていることに感謝・感激しました。

18期 佐伯 哲善

約 40 年前、建設のためにセメントを運んだ山小屋に今回初めて宿泊しました。いっしょに泊まった現役に食事を作ってもらい快適な一夜を過ごせました。また同期の仲間と数十年ぶりに会い、山行ができたこともいい思い出になりました。

18期 寺沢 健治

この春「だいたい還暦」になるということで「アラ還ワン」を企画しました。恒例の山小屋ワンと日程が重なっていると知って焦りましたが、現役や若いOBのみなさんのおかげで記憶に残る山行になりました。「ブキ」のような伝統とスマートな服装やことば使いなどいろいろ混ざって興味深いものがありました。60周年記念で山小屋建替え案を聞き、これだけ長く続くクラブの一員だったことを誇りに感じています。メッチェン比率がもう少し上がるといいですね。これを機会にまた山歩きを始めようかと思っています。

53期 鈴木 翔悟

修士2年になり、就職も決まり、今は卒業研究に追われる日々を過ごしております。今年のお盆は53期の2人と北アルプスの鹿島槍に行ってきました。予報では雨だったのですが下山の途中まで天気もってくれ、久しぶりに同期と山行することができ、とても楽しい時間を過ごせました。

54期 桑原 裕紀

9月末にヨーロッパALPS (Chamonix-Zermatt+Bernar Oberland) を縦走してきました。十日間近く山にいましたが、天気にも恵まれ最高のトレッキングになりました。来年からは茨城県日立市に勤務になるので、近くにお住まいの方は是非一緒に登りに行きましょう。

55期 笹原 貴志

2年ぶりに現役の合宿(山小屋W)に参加しました。ワングルの合宿の雰囲気懐かしく、1,2回生と話をしていると自分も現役の頃に戻った気分になりました。そして自分がリーダーのときに夏山に連れて行った1回生が今ではリーダーとなって部を引っ張っているのはなんだか不思議で、時の流れの速さを感じました。来年も時間があれば参加したいです。

56期 出口 亮

現役の身を退いて半年。山小屋WにOBとして参加させていただきました。新入生は去年に引き続きたくさん入ってくれて、部の雰囲気も賑やかでした。楽しそうにワークをしているのを暮雪山荘の二階から見ると、自分は現役ではなくなったんだなど、懐かしくも少し寂しい思いが込み上げてきました。

今年の夏は同期で北アルプスの山に登ってきました。泊まりがけで同期と登山するのは初めてだったので、深く印象に残りました。現役を引退した身でも、部活を通して知り合った仲間を大切にしていこうと思いました。

6. OB 会便り編集部から

OB 会便りを交流の場として皆さまに楽しんでいただきたいと思いますので、下記宛まで近況報告、自由投稿などのお便りをお待ちしております。写真を添付されても結構です。またOB 会便りに関するご意見などもどうぞ、多数のご投稿をお待ちしています。

OB 会便り編集担当 北野翔大 (55 期)

E-mail : s.kitano.94@gmail.com

郵送: 〒530-8799

大阪府大阪市北区大淀中 1-1-52

大阪北郵便局私書箱 213 号

大阪大学ワンダーフォーゲル部OB 会

7. 編集後記

先日OB 会に出席したところ、58期次期リーダーのOB 会への初出席に立ち会う事ができました。14人という人数の多さを活かして今まで手が回っていなかった部分に手を付けたり、ワンゲルをより盛り上げていこうと新しい活動を考えているようです。自分が次期リーダーをしていた頃を懐かしく思うと同時に、現役の活力に触れて元気をもらうことができました。

OB 会便り編集担当 北野翔大 (55 期)